

AMT 操作マニュアル ver1.0

目次

AMT 操作マニュアル ver1.0	1
目次	1
はじめに	2
AMT のダウンロードについて.....	3
amt4.jp にアクセスしファイルをダウンロードする.....	3
アカウントの新規登録.....	4
アカウントでサインイン.....	4
時刻の同期	5
動作保証環境	5
操作画面について	6
各メニューの説明.....	6
取引タブについて.....	7
HighLowMarkets タブについて	9
アラート設定	9
アラートの取得について	10
マーチンについて.....	14
トラブル解決・FAQ	16
システムのアップデートについて.....	19
お知らせとお問い合わせについて	19

はじめに

このマニュアルの画像は、Windows10 での画面になります。
お使いの Windows 及び AMT のバージョンによって、画面及び操作方法が異なりますのでご注意ください。

**ウイルスソフト等により、ダウンロードが出来ない場合もございます。
その際は、一度お使いのウイルスソフト機能を停止して、再度ダウンロードを試してください。**

AMT のダウンロードについて

ここでは AMT のダウンロードする方法について解説します。

amt4.jp にアクセスしファイルをダウンロードする

以下のアドレスよりダウンロードボタンをクリックします。

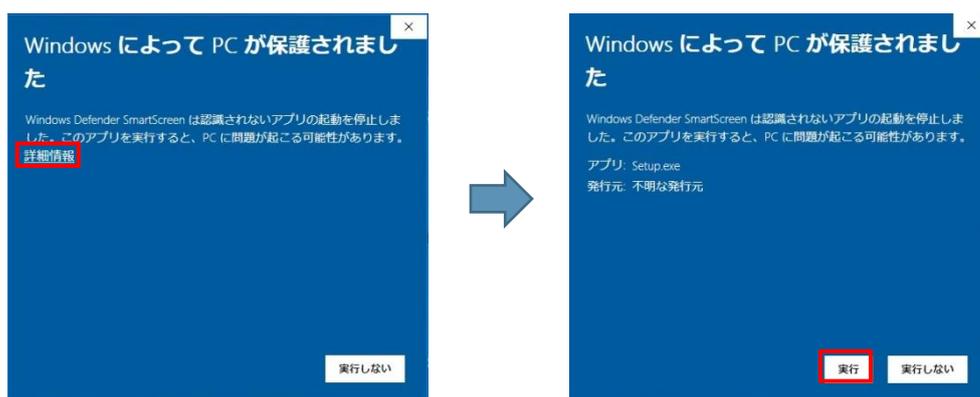
<https://amt4.jp/>



ダウンロード後に  Setup.exe をダブルクリックして解凍します。

デスクトップに AutoMultiTrader というショートカット名が表示されたらダブルクリックで起動させてください。

お使いのパソコンの環境によっては、下記画像の様に表示されますが、「詳細情報」をクリックして「実行」を選択して下さい。



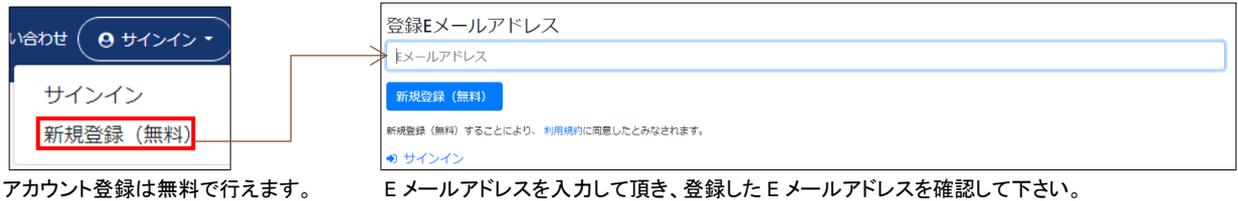
※上記図は Windows10 になります。表示は OS によって異なります。

アカウントの新規登録

AMT を起動してサインインをします。
初回は下記 URL よりアカウントの登録を行ってください。

<https://amt4.jp/sign/up/>

またはサイトの右上にあるサインインをクリックして、アカウントの新規登録を行います。



アカウント登録は無料で行えます。

E メールアドレスを入力して頂き、登録した E メールアドレスを確認して下さい。

アカウントでサインイン

アカウントの作成を行っていない場合は、**新規登録**をクリックしてください。

ログイン出来ない場合は、windows の時刻と AMT の時刻にタイムラグがある可能性がございます。

AMT は UTC(協定世界時)と同期しておりますので、Windows の「日付と時刻の調整」から、「時刻を自動的に設定する」をオンにしてタイムラグを修正してください。

時刻の同期

AMT では機会損失を防ぐために正確な時刻を確認しております。
下記の手順で OS の時刻のを自動的に設定するようにしてください。



時刻の同期は AMT の機能からでも行えます。
詳しくは時刻の同期を確認して下さい。

動作保証環境

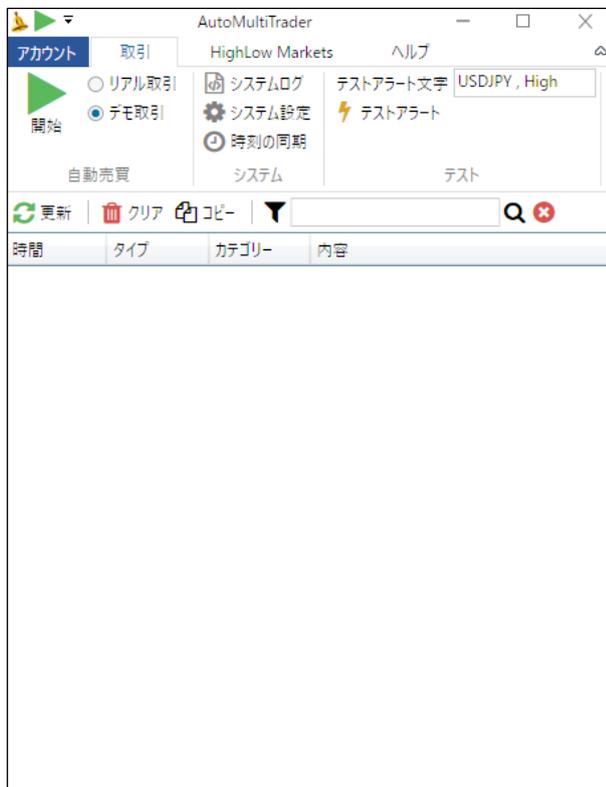
- Windows OS
- 1GB 以上のメインメモリ
- ブロードバンド以上のインターネット回線(常時接続必須)
- [.Net Framework 4.7.2](#) 以上
- [Visual C++ 2015 再頒布可能パッケージ\(x86\)](#)

※サポート対象の OS は「Windows10 / Windows Server 2012 R2」となります。

操作画面について

ここでは操作に関する説明を行います。

各メニューの説明



アカウント

マイページをクリックすることで、パスワードやメールアドレス等の変更やアクセス履歴を確認できます。

取引

取引の開始やシステムの設定などを行えます。

HighLow Markets

取引時に必要な各種設定や取引履歴を確認出来ます。

ヘルプ

AMT のバージョン確認や本マニュアルを確認出来ます。

取引タブについて

リアル取引

リアル取引は実際の市場口座を用いてお取引しますので、初めて本ソフトを使用される方は**必ずデモ取引で動作確認**を行って下さい。
初めてご利用になる場合は、アラート設定を行わないと稼働しません。

※初回は HighLow Markets アカウントの設定が必要です。



テストアラート

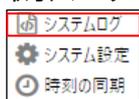


テストアラート文字の欄にインジケータのシグナル文字をご入力して頂き、テストアラートをクリックすることで MT4 からのアラートを正確に拾っているかテストを行えます。

※全角・半角スペース等は必要ありません。アラートの拾い方などの細かい設定方法はアラート設定に記述しております。

システムログ

取引のログやその他システムのログが表示されます。

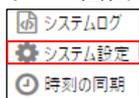


タイプ	カテゴリ	内容
通知	MT4	アラート監視終了
通知	MT4	アラート監視開始

実際に取引を行った際は、システムログで正常に取引が行われているか判断出来ます。トラブル等が生じた場合もシステムログを確認してください。

システム設定

ホーム画面の設定やシステムログの設定を行えます。



「ホーム画面」は AMT 起動時のホーム画面を変更することが出来ます。ドロップダウンリストからお好みの項目を選択して下さい。

「最大ログ出力数」は出力されるログの数を設定出来ます。

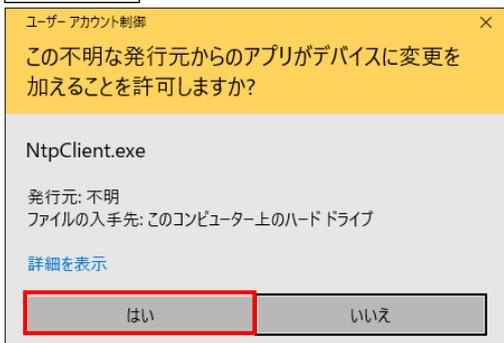
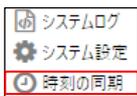
「出力ログレベル」はログの重要度を変更出来ます。

※設定変更後は設定の保存をクリックして下さい。

時刻の同期

PC の時刻を正確な時刻と同期させ時刻の補正を行います。

時刻の同期をクリックすると下記画像の様に許可を求められる場合がございますが、「はい」を選択して下さい。



「今すぐ更新」をクリックして時刻の同期を行います。

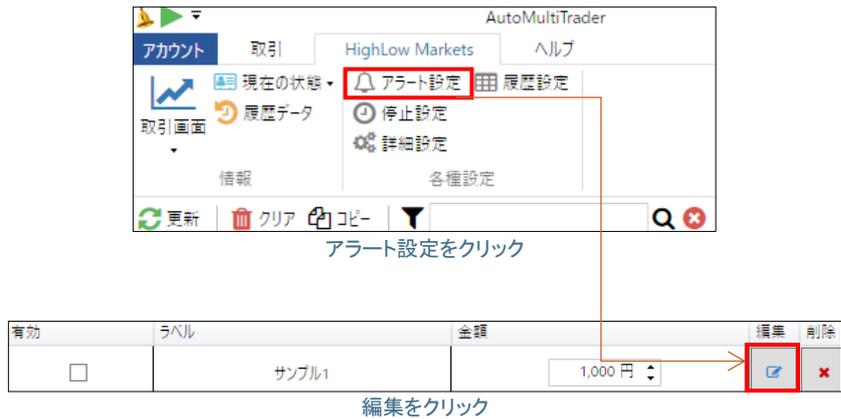
HighLowMarkets タブについて

MT4 は初心者から玄人まで扱える様、解り易い画面で非常に細かく設定が出来る構造になっております。取引の要にもなりますので、色々と設定をカスタマイズしてデモ取引で試して下さい。

アラート設定

ここでの説明では、お使いの MT4 からのアラート通知を自動で拾い出して自動売買が行える様に設定が出来ます。

アラート設定画面の開き方



ラベル 有効

基本設定

取引オプション: HighLow 5分

履歴区分: 現在の区分

金額設定: 固定金額

金額: 1,000 円

アラート設定

検索タイプ: 正規表現

条件文字:

通貨サイン: \$1\$2

Highサイン: High

Lowサイン: Low

通貨ペア設定

通貨ペア:

購入方法: 一致を一つ購入 (対象の通貨ペアに)

その他設定

個別の停止時間:

基本設定
取引オプション
 HighLowMarket で扱われる取引オプションを設定出来ます。ご利用になるインジケータに適した項目を選択して下さい。

履歴区分
 履歴設定の区分を個別に設定出来ます。

金額設定
 マーチンの使用などを選択できます。
 ※マーチンは取引所の仕様上、正確な勝敗を測定することは出来ませんので、ご注意ください。

金額
 1 回あたりの購入する金額を設定出来ます。

アラート設定

検索タイプ
 アラート文字の文字をどのように検知するかを選べます。文字が「完全一致」のみや「大文字小文字を区別しない」など変更することが出来ます。

通貨サイン
 アラート文字から検知する通貨ペアのサインになります。

High サイン
 アラート文字から検知する High サインを設定出来ます。

Low サイン
 アラート文字から検知する Low サインを設定出来ます。

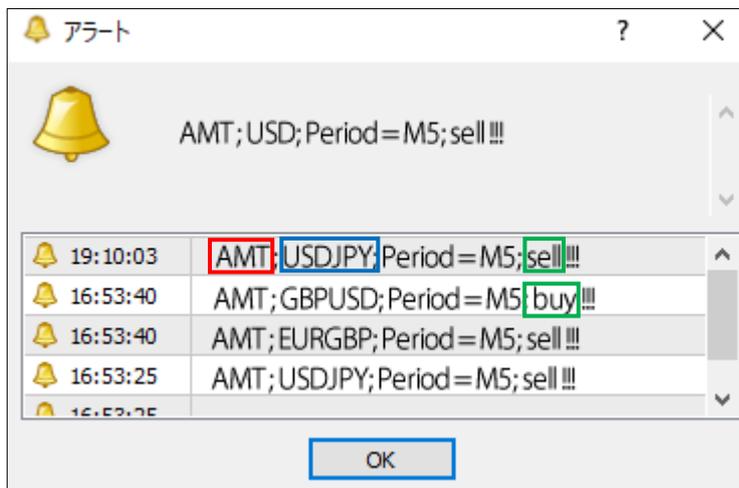
通貨ペア設定

通貨ペア
 USD/JP など通貨を個別に設定出来ます。

購入方法
 通貨ペアで選択した通貨を「すべて購入」するか「一致するものを一つ購入」するかを設定出来ます。

個別の停止時間
 個別で停止させたい時間を設定出来ます。

アラートの取得について



上記画像は MT4 からのシグナルになります。

(例) 画像は AMT というインジケーターを使用した場合のシグナルとします。



条件文字でインジケーターの AMT の 3 文字を入力

通貨サインで通貨の 6 文字を@@@@@で入力

※6 文字続いている文字を取得するため、仮に「AMT」が「SIGNAL」と 6 文字だった場合は「SIGNAL」を取得してしまいます。

青枠内で「SIGNAL; @@@@@@」と入力することで正しく取得することが出来ます。

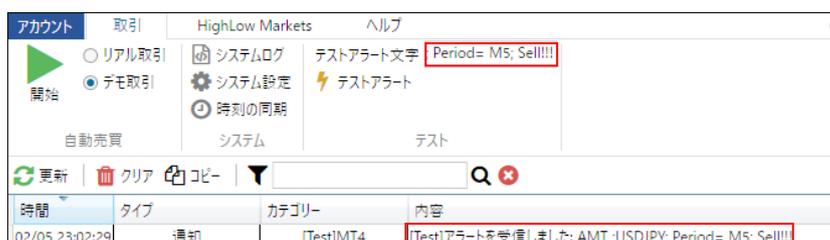
High Low サインはインジケーターの High または Low サインを入力することで使用出来ます。

よく使われている High/Low サインの例

High/Low
Up/Down
Buy/Sell
Call/Put

正しく設定出来たかを確認する

テストアラートに「AMT ;USDJPY; Period= M5; Sell!!!」と入力してテストアラートをクリックします。
システムログからアラートを受信したか確認をしてみましょう。



ラベル

各自で変更した基本設定やアラート設定などを保存する際に名前を付けて保存することが出来ます。
有効にチェックを入れることで設定したアラートを使用することが出来ます。

※設定を有効にする場合は☑を付けてください。

有効
<input checked="" type="checkbox"/>

アラート設定画面

時間設定

時間設定の編集をクリックすることで取引時間外の変更出来ます。

<input checked="" type="checkbox"/>	取引時間外	<input checked="" type="checkbox"/>		
-------------------------------------	-------	-------------------------------------	--	--

ラベル 全体に適用 有効

! 稼働を停止したい時間を設定してください。

月: ▼ 日: ▼ 曜日: ▼

時間	00	05	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55
00:00	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
01:00	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
02:00	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
03:00	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
04:00	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
05:00	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
06:00	<input checked="" type="checkbox"/>											
07:00	<input checked="" type="checkbox"/>											
08:00	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
09:00	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10:00	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11:00	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12:00	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13:00	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

月・日・曜日をドロップダウンリストから選択した項目に☑を付けてください。
時間は 5 分単位で設定できます。

※設定を有効にする場合は☑を付けてください。

有効
<input checked="" type="checkbox"/>

履歴データでインジケータの複数の勝率を出す方法

「アラート設定」でインジケータの取得方法を設定します。

複数インジケータを入れている状態になりますので、一つずつ設定が必要になります。

アラート設定でタブを増やしてラベル名をつけます。

その「ラベル名」と同じ名前を「履歴設定」の「ラベル名」につけ、「有効」にチェックをつけます。(チェック後は必ず保存)

その後「履歴設定」の「履歴区分」・「現在の区分」の確認を行い、設定したラベル名が入っているか再確認をします。

チェックが入っていなかった場合は「有効」にチェックを入れ、再度「保存」をクリックします。

「履歴データ」の「絞り込み」・「履歴区分」の中に設定した「ラベル名」があれば設定完了です。

詳細設定

勝ち逃げ金額やストップロス金額等やリトライ回数・通知設定の変更を行えます。

基本設定	
🔧 運用資金	100,000 円
🔧 運用資金(デモ取引)	100,000 円
🔧 勝ち逃げ金額	0 円
🔧 ストップロス金額	0 円

購入設定	
🔧 未約定リトライ回数	5 回
🔧 未約定リトライ間隔	0 ミリ秒
🔧 購入タイムアウト	3,000 ミリ秒
🔧 同時サイン受付時間	0 ミリ秒
🔧 連続購入間隔	0 ミリ秒
🔧 アラート受付許容時間	3,000 ミリ秒
🔧 購入許容時間	6,000 ミリ秒

※1秒=1,000ミリ秒

その他設定	
<input checked="" type="checkbox"/> 購入完了を通知	
<input checked="" type="checkbox"/> 判定結果を通知	
<input checked="" type="checkbox"/> 自動リロード	
<input type="checkbox"/> デモ取引データ削除	

基本設定

基本設定	
🔧 運用資金	100,000 円
🔧 運用資金(デモ取引)	100,000 円
🔧 勝ち逃げ金額	0 円
🔧 ストップロス金額	0 円

運用資金 / (デモ取引)

自動売買で運用する金額です。この金額が購入金額を下回ると次の購入は自動的にキャンセルされます。

勝ち逃げ金額

その日の利益が設定した金額以上に達すると次の日まで取引がキャンセルされます。
この設定をキャンセルしたい場合は”0”に設定してください。

ストップロス金額

その日の損益が設定した金額以上に達すると次の日まで取引がキャンセルされます。
この設定をキャンセルしたい場合は”0”に設定してください。

購入設定

購入設定	
未約定リトライ回数	5回
未約定リトライ間隔	0ミリ秒
購入タイムアウト	3,000ミリ秒
同時サイン受付時間	0ミリ秒
連続購入間隔	0ミリ秒
アラート受付許容時間	3,000ミリ秒
購入許容時間	6,000ミリ秒

※1秒=1,000ミリ秒

未約定リトライ回数

約定が拒否された場合の再試行回数

未約定リトライ間隔

約定が拒否された際に再試行を行うまでの待機時間(ミリ秒)

購入タイムアウト

購入をリクエストして取引所から成否の応答を待つ時間(ミリ秒)

同時サイン受付時間

同時に複数のサインが出た場合の受付時間です。

同時サインを購入(有効)にしたい場合は"0"を設定してください。

同時サインを見購入(無効)にしたい場合は、最初のサインから無効扱いにするまでの時間を設定してください。

例: 3,000 を設定すると、3 秒以内に発生した複数のサインは最初の一つだけ購入されます。

※応用として、180,000 を設定すると、最初のサインから 3 分間はほかのサインを無視(未購入に)することもできます。

連続購入間隔

同時サインによる連続購入の際に、購入と購入の間に待機する時間(ミリ秒)

※短すぎると取引所にて拒否されます。

アラート受付許容時間

アラート発生から受信するまでの許容時間(ミリ秒)

購入許容時間

アラートの発生時刻から購入時刻までの許容時間です。

許容時間を過ぎると、その購入はキャンセルされます。

主に、同時アラート発生時の連続購入による時間の経過によって、

アラート発生から購入までの間が長くなった場合にキャンセルする為に使用します。

その他設定

その他設定	
<input checked="" type="checkbox"/>	購入完了を通知
<input checked="" type="checkbox"/>	判定結果を通知
<input checked="" type="checkbox"/>	自動リロード
<input type="checkbox"/>	デモ取引データ削除

通知

付けるとシステムログのタイプ欄に通知されます。

自動リロード

通知を自動で更新します。

マーチンについて

基本設定	
取引オプション	HighLow 10分
履歴区分	現在の区分
金額設定	マーチン(次の足)
金額(初回)	1,000 円
倍率	2.0 倍
最大回数	3 回

マーチン(次の足) マーチン 1 回とは最初にエントリーした部分カウントしない。

次エントリーしたところからはからマーチン 1 回とカウントする。

その次エントリーするときはマーチン 2 回目、3 回目、4 回目……となる。

エントリーしているローソク足(1 分足・5 分足など)で負けた場合、自動で更にエントリーする。

例: 22:05:00 にエントリー→22:10:00 に負けが確定した場合、22:10:00 に自動で更にエントリーする。

「倍率」: 1 回目のエントリー金額の何倍をかけるのか?

2 倍の場合: 1000 円(エントリーは最初設定した金額)→2000 円(1 回目)→4000 円(2 回目)→8000 円(3 回目)

どんどん倍・倍・倍と金額が上がっていく。

「最大回数」: マーチンしたい回数。

何回でも設定は可能であるが、ハイローの仕様上 20 万以上はエントリー出来ないため最初のエントリー金額と倍率と回数は計算して算出してください。

1000 円エントリー、2 倍、回数 10 回は不可能

1000 円(最初に設定した金額)→2000 円(1 回目)→4000 円(2 回目)→8000 円(3 回目)→16000 円(4 回目)→32000 円(5 回目)
→64000 円(6 回目)→128000 円(7 回目)→256000 円(金額オーバー)

このように不可能なこともありますので、最初のエントリー金額と倍率と回数は計算して算出してください。

マーチン(次のサイン) 次の足とは違い、サインがなって負けたらそこで終わり、次サインがなった場合に倍率をかけていく。

例 22:05:00 にサインがなりエントリーして負けて終了

22:15:00 にサインがなりここでのエントリーに対してマーチン機能が発動。

「倍率」「最大回数」の考え方は「次の足」と同じ考え

履歴データ

更新 | 検索条件 | 詳細 残高: ---円

勝率
0.0%

収支
+0円

勝率

勝率を表示します。

収支

利益が出た場合は背景が“緑”になり、損益の場合は“赤”で表示されます。

履歴設定

上記画像の赤枠内でマウスの右クリックをすると下記の画像が表示されます。

- 取引時間
- 判定時刻
- 状態
- 収支
- 通貨ペア
- H/L
- 取引オプション
- 購入レート
- 判定レート
- 購入金額
- 払戻金額
- 取引ID
- アラート設定名
- マーチン回数
- マーチン最大回数
- マーチン倍率
- 複利運用
- アラート時刻
- 取引オプション(詳細)

表示のを外すことで、赤枠内の表示が変更されます。

“項目順序を保存”をクリックすることで、設定を保存出来ます。

詳細

更新 | 検索条件 | 詳細

詳細をクリックすると下記の画像が表示されます。

利益	+0円	勝ち	0回
損失	0円	負け	0回
払戻	+0円	不明	0回
		合計	0回

取引画面

取引画面をクリック



もう一度取引画面をクリック

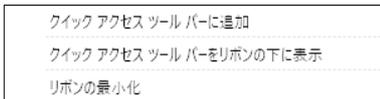


high Low Markets がシステムに表示されます。

クイックアクセスバーに項目追加



追加したい項目の上にマウスマウスカーソルをあて、右クリックを押すと下記の画像が表示されます。



“クイックアクセスバーに追加“をクリックすると下記の黄枠に追加されます。



“クイックアクセスツールバーをリボンの下に表示“をクリックすると黄枠の項目が赤枠に移動します。



トラブル解決・FAQ

アンチウイルスソフトによる誤検知

・ウイルスバスター

【特定のファイルをウイルス検索から除外するには】

上記記事を参考に、下記フォルダへのパス

“C:\Users{ユーザー名}\AppData\Local\AMT”

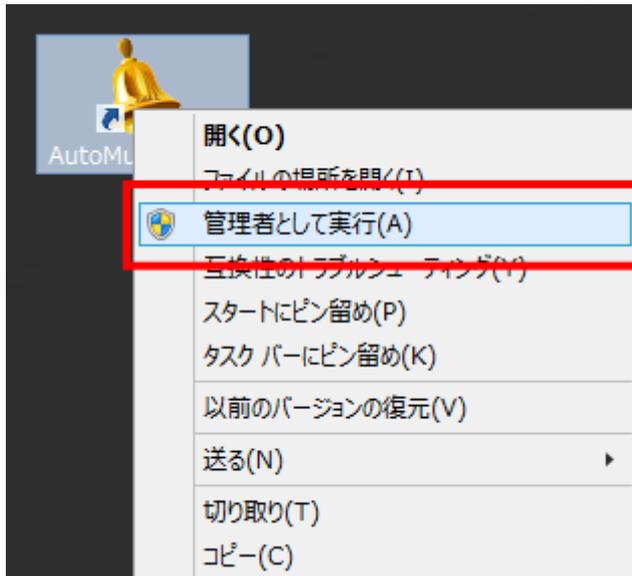
を指定して設定してください。

※AppData は隠しフォルダなのでご注意ください。表示されない場合はパス欄に直接入力されてください。

ログに「アクセスが拒否されました」と表示されて稼働しない

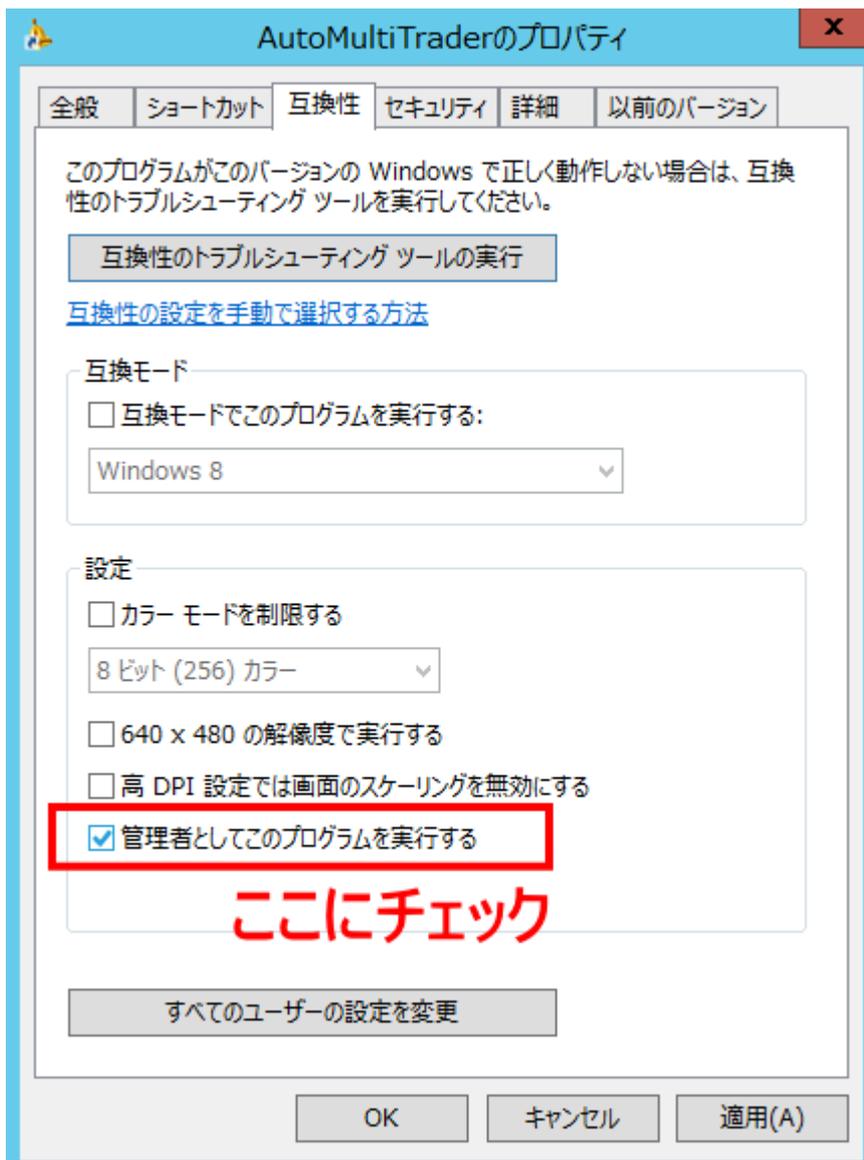
AMT を管理者権限で起動してください。

管理者権限での起動方法は、ショートカットアイコンを右クリックしてメニューより起動できます。



または、右クリックしてメニューより「プロパティ」を開いて

「管理者としてこのプログラムを実行する」にチェックを入れると自動で管理者権限で起動するようになります。



システムのアップデートについて

システムのアップデート



システムのバージョンアップを行う場合は、アップデート確認をクリックすると自動的に行います。
バージョンアップ後は、システムの再起動を行います。

お知らせとお問い合わせについて



お問い合わせの前に

お問い合わせの前に**よくある質問**や**お知らせ**を確認してください。

AMT 操作マニュアルを確認されても不明な点がございましたら、お問い合わせからご連絡を下さい。

お問い合わせフォーム

ご用件*

選択してください

お名前*

氏名

Eメールアドレス*

Eメールアドレス

お問い合わせ内容*

お問い合わせ内容

内容を確認して送信

ご用件の選択

- 選択してください
- サービス全般に関するお問い合わせ
- 製品に関するお問い合わせ
- お支払に関するお問い合わせ
- 不具合に関するお問い合わせ
- その他お問い合わせ

ご用件をクリックするとドロップダウンリストが表示されます。

内容を確認して送信をクリックして下さい。

カスタマーサービスから記入して頂きました E メールアドレス宛に返信いたします。